北浜駅(地下鉄堺筋線)①

北船場・なにわ経済が花咲いたまちを歩く

北浜駅(京阪本線) なにわ橋駅(京阪中之島線)

「大阪あそ歩マップ集」 その2 No.070



地下鉄·京阪北浜駅

船場の北の土佐堀川の河岸にあたる ところなので、北浜という名前がつ きました。大坂では河岸を浜と呼び ました。

①難波橋

難波橋は、天神橋、天満橋とともに浪華三大橋のひとつです。最初の橋は8世紀初めに行基によって架けられたといいます。江戸時代の木製の反り橋はいまり西にありました。明治95(1876)に鉄橋になりましたが、明治45年(1912)に現在の場所に架け替えられました。近岸のライオン像が阿吽のロ形で左右にあり、ライオン橋とも呼ばれます。



②大阪証券取引所(五代友厚像)

明治7年(1874)に明治政府は東京に、明治11年(1878)に大阪に株式取引所を設置しました。これが現在の大阪証券取引所です。正門正面に取引所の発起人であり大阪財界の基礎を築いた五代友厚の立像があります。平成16年(2004)に新ビルになりましたが、玄関は旧市場館の外観をそのまま踏襲しています。

③花外楼(大阪会議開催の地)

下保年間に創業した老舗の料亭。明治8年(1875)1月、混迷する政局をめぐって政府の大久保利・通、伊藤博文、井上馨が下野していた木戸孝允、板垣退助と緊急の大阪会議を開いた場所です。当時の名前「加賀伊」を、会議の成功を祝って孝允が「花外楼」

と改名しました。

4 開平小学校

懐徳堂の町人学者・山片蟠桃の子孫が邸宅の土地、屋敷を寄付して明治5年に開校したのが愛日小学校。一方、東船場の6小学校が統廃合を繰り返して昭和22年(1947)に集英小学校に統合されました。愛日と集英が平成2年(1990)に合併して開平小学校になりました。船場から子供たちが減少していった歴史です。

⑤十兵衛横町

江戸時代、今橋の通りには両替 商が並び金融街になっていまし た。通りを挟んで天王寺屋五兵 衛と平野屋五兵衛の店が向かい 合っていたので、「天五に平五、 十兵衛横町」と呼ばれていまし た。

6 今 橋

江戸初期にはこのあたりまで川浜がせまっていて、新しく架けられた橋なので今橋と呼ばれました。

⑦高麗橋(里程元標)

高麗橋は大坂城と船場を結ぶ橋 として12の公儀橋の筆頭に置か れていました。江戸時代、西詰 ▼には御触書を掲げる高札場、明 治になって東詰に諸国への距離 を測る里程元標が置かれました。 明治3年(1870)には大阪初の鉄 橋になりました。



⑧小西家住宅

安政 3 年(1856)に小西儀助が薬種業を創業したところです。今の建物は明治36年(1903)建築で、国の重要文化財に指定されています。

地下鉄·京阪北浜駅

